資料３

地震情報における震度の地域名称について（経過報告）

◇　５月８日

○　市長会役員会で、会長（当時）から問題提起。

○　県の考えも含め、状況を整理することとなった。

◇　７月１日

○　市長会役員会で、市長会事務局から地震情報における震度の地域名称について説明し、今後の方針を検討。

○　変更を目指すかどうか、先ずは、西三河の市で意見集約することとなった。

◇　７月５日

○　市長会幹事会で、市長会事務局から地震情報における震度の地域名称に関する７月１日役員会の状況を説明。

◇　８月２０日

○　市長会事務局は、碧南市から西三河の市の意見集約結果を受領。意見集約の結果は、尾張、西三河及び東三河の３区分。

◇　８月２７日

○　市長会役員会で、事務局から西三河の市の意見集約の結果を報告。

○　町村会に協力を打診し、了解が得られれば、県、次いで気象庁へ要望することを目指すこととなった。

◇　８月２９日

○　市長会事務局長が町村会事務局長に対し、協力を打診。

◇　１０月９日

○　町村会理事会で、町村会事務局が市長会からの打診内容を説明。

○　各郡町村会で意見集約、１１月１５日開催予定の理事会で今後の対応方針を決定予定。

平成30年4月15日　朝日新聞

愛知西部震源 地震が相次ぐ

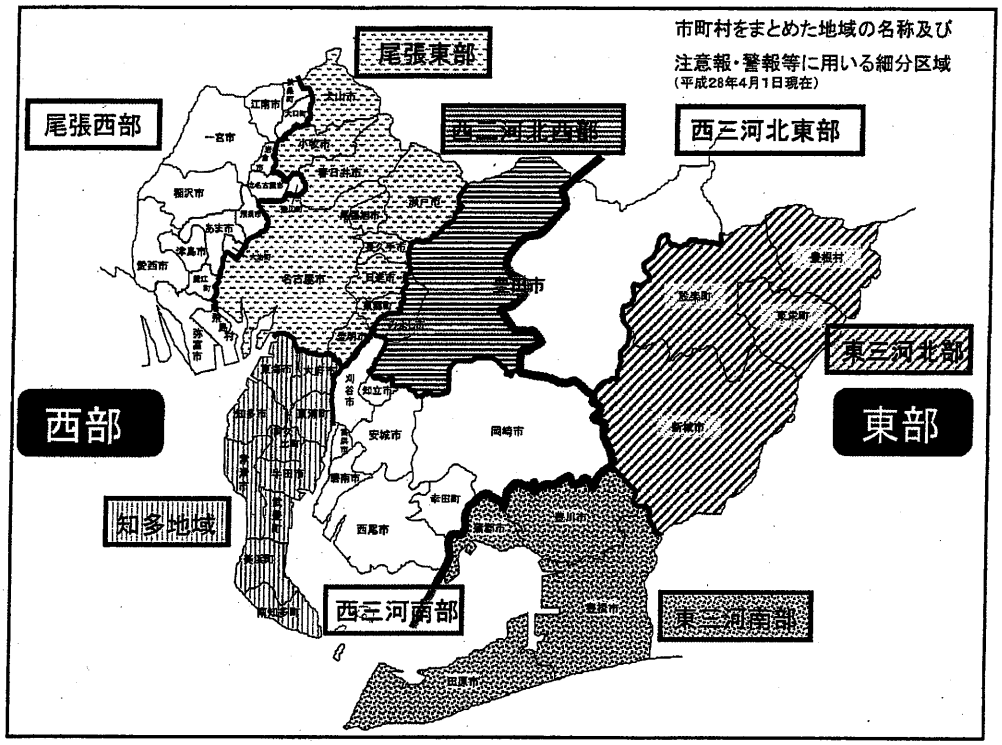
最大震度4　1人けが

14日、愛知県西部を震源とする地震が相次いだ。気象庁によると、午後3時13分ごろに起きた地震では愛知県の西尾市、高浜市、幸田町で震度4、名古屋市緑区、岡崎市、豊田市などで震度3を観測。岐阜、三重、静岡、長野各県などでも震度2の揺れが観測された。

幸田町消防本部によると、この地震で町立図書館のガラスが割れ、利用者の男性が右手甲を切った。JR東海によると、東海道新幹線が浜松（静岡県）―米原（滋賀県）間で一時運転を見合わせた。東海道線や中央線なども一時運転を見合わせた。名鉄も安全確認のため、各線で遅れが出た。

この地震の前にも、愛知県西部を震源とする地震が2回あった。午前10時36分ごろにあった地震では西尾市と高浜市で震度3を観測。午後1時51分ごろにも愛知県新城市で震度2を観測した。

○気象予警報の発表区分について



○地震速報等に用いる発表区分

